

女子バレーボール部 県大会決勝リーグ(インターハイ県予選)

生徒会応援活動報告書

日時：6月22日(土) 9:00～16:00

場所：相模原ギオンアリーナ

参加者：3年 望月 川原 佐藤 2年 三浦 石田 1年 吉原 橋本 松本 高田

報告者：生徒会1年吉原向希

補筆 武田 校正 伊藤 荒川



◆ 試合結果(応援した試合結果)

三浦学苑 2-0 横浜隼人

◆ 活動理由と目的

- ①. 部活動応援を通じて競技スポーツに努力する三浦生の良さを知る
- ②. 応援全般を通じて本校生徒としての団結心、愛校心を深める
- ③. スポーツを通じて得ることの出来る感動を共有する
- ④. 応援企画力をつけるために多くの応援に参加し、応援の特性を知る
- ⑤. 三浦学苑のリーダーとして先頭に立てるようにする
- ⑥. 応援活動を広めて行き、学校全体を盛り上げていく

◆ 活動内容

試合の応援と撮影

◆ 当日の様子

私たち生徒会応援団は、9時に学校を出発してバスで1時間弱移動しました。今回同行したのは、チアダンス同好会さん、男子バレーボール部さんでした。相模原ギオンアリーナにて、皆で応援しました。

第1セットは、接戦で25-23で三浦学苑が先取しました。第2セットも勢いを落とすことなく25-19で三浦学苑が取りストレートで勝利しました。

その後、私たちは同日に開催されたサッカー部の試合に移動したため、女子バレーボール部の試合のすべてを見ることはできませんでしたが、本校女子バレーボール部は、順調に勝ち上り、初のインターハイの出場を手にしました。

応援は、女子バレーボール部の方が中心になって男子バレーボール部さんが協力し、校長先生も入り、父母会の皆さんとも一体となって行いました。

その様子は、三浦学苑が一つにまとまり、一致団結したような迫力のある応援だったと改めて感じました。選手の皆様本当にお疲れさまでした。



◆ 全体の感想

私たち1年生の多くは初めての応援活動でした。選手全員が一致団結していて観ている側としても熱くなるような試合を観せていただき良かったです。私はバレーをよく知りませんでしたが、この応援を通して興味をもてるようになりました。白熱した試合内容に入り込んでヒトが多かったと思いました。

試合は点を取ったり、取られたりするたびに会場が盛り上がっていました。私たちは第一試合しか観戦出来ませんでしたが、試合結果を聞いて、勝ち上がってインターハイに出場できることになったことを知って非常に嬉しくなりました。女子バレーボール部のみなさん、おめでとうございます。

私たちがインターハイに直接応援に行くことはできませんが、本校の代表として、そして神奈川県代表として出場されるみなさんを心から応援します。頑張ってください。

今後、開催される大会も生徒会一同応援します。これからも良い試合を私たちに目せてください。

記：生徒会1年吉原向希

